

事業の実績	<p>【世界遺産検定試験へのチャレンジ】講師：世界遺産検定マイスター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2023年8月23日（水）：世界遺産検定についてのガイダンス ・2023年11月21日（火）：世界遺産検定対策講座 ・2023年12月10日（日）：世界遺産検定試験 <p>【やさしいキャリア講座】講師：くまもとキャリア形成・学び直し支援センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2023年11月15日（水）：厚生労働省マイジョブカードを作成するワークショップ ・2023年11月22日（水）：同上 <p>【キャリア講話】講師：リクルート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2024年3月15日（金）：ビジネスヒアリングスキル講座 <p>・キャリア相談随時（上妻、卒業生）</p>
具体的な成果	<p>人生100年時代へのスモールステップとして、低学年への希望者に対し3つのプログラムを開催した。【世界遺産検定へのチャレンジ】では、「目に見えない自分自身のスキルアップができてよかった」「事前に対策講座を実施してもらい、分かりやすかった」「大学がこのような支援をしてくれ有り難い」、講師からも「教育研究支援事業で学生への援助を行っている大学は少ない、素晴らしい」との感想があった。この大学での取り組みを紹介したいとのことで、合格者のうちの一人が世界遺産検定のホームページ（合格者の声）に登場することとなり、大学のPR効果も期待される。検定試験は11名が受検し、合格者8名、不合格者3名であった。</p> <p>【やさしいキャリア講座】では、コロナ禍のなかで将来に対してまだ自分自身の考えをしっかりと持てないでいる学生に対し、厚生労働省が推奨している「ジョブカード」を使い、簡単なワークショップ形式で開催した。講師はキャリア形成学び直し支援センターより数名来ていただいたこともありマンツーマンでの講座となり、3年次の就活、将来の進路決定に向けた講座であった。受講生それぞれの自己肯定感を高める結果となった。受講した学生からは「自分のやりたいことが少し見つかった気がする。親とも相談したい」「大学で授業以外にこのような講座があったら周知してほしい」などの感想があった。講座は2回にわたり実施し、各日10名が受講した。</p> <p>【ビジネスヒアリングスキル講座】は、リクルートより講師を迎えデータを使った講座にする予定だったが、対象者が低学年だったこともあり、ビジネススキルを向上させる分かりやすい講座とした。途中、データを用いた対人スキルの例を講師と学生が実践し、その後各人がグループ内でワークを体験したことで、全員が知識・技能スキルを身に付けることができた。講座が90分であったので、時間が足りず、今後の継続的な開催が必要だと感じた。継続的にリクルートの講師も振り返り支援を行う予定。15名が受講した。</p> <p>今回、教育研究支援事業という大学の事業を活用させていただき、「NEW！クマガク」の取り組みの一部として、学生を元気に、やる気を持って行動できるようにするプログラムを開催することができた。厳しい社会情勢を（次世代を担う）学生たちが地域で活躍し、イノベーションを起こすクマガク生になって欲しい。今後も置かれた立場で学生へのサポート支援を行いたい。</p>